普天間基地は撤去、米海兵隊は撤退を。

意見広告

この運動はいかなる
政党・政治団体にも
属さない市民運動です。

言葉を失うほど多くの人々の命と生活を
根こそぎ奪ってしまった巨大地震・巨大津波。
東日本大震災によって私たちは
改めて命の尊さを教えられました。

そして、いまも続く
福島第1原子力発電所の深刻な
事故（人為災害）は、国策として
推進されてきた原発の安全性がいかに
欺瞞に満ちたものであったか、
神話にすぎなかったのかを語っています。

私たち自身の
未来のために。

沖縄の米軍基地も県民の切実なねがいを何ら汲み上げる
ことなく国策として押し付けられ続けてきました。
半世紀以上にもわたって土地を、生活を奪われ、
軍事基地と核という危険にさらされて生きる
不安・恐怖はどれほどのものか。
巨額な税金を注ぎ込んだ「思いやり予算」や
米軍再編関連費に支えられた
米軍の「トモダチ作戦」は、
真の「良き隣人政策」と
言えるものなのか。
沖縄の基地の固定化
（辺野古への移設）、
日米軍事同盟の深化への
布石ではないかと危惧します。
沖縄、原発、民意を無視し続けてきた
「国策」の誤りを正す責任を、
いま私たち一人ひとりが問われているのではないのでしょうか。
基地のない沖縄、軍隊や核抑止力、原発に頼らない平和な日本、安心して暮らせる社会へ。
つくられた「原発安全神話」、「核抑止力神話」と決別して、工和の社会のあり方、
私たち自身の生活のあり方を根本から問い直し、変えていきましょう。
経済成長がすべてではありません。何よりも大切なのは生命です。
命どう宝…文字どうりこの宝のような沖縄の言葉を
いまこそかみしめたいと思います。

※「命どう宝」＝命こそ宝という、沖縄のムチムチ（ぬちぐすい）

「トモダチ作戦」はいらない。
「思いやり予算」を復興支援に。

変えよう！軍隊や核抑止力、原発に頼らない日本へ。

米海兵隊の普天間基地の即時閉鎖・返還を求め、「県内移設」に反対します。

普天間基地は、米政府自らも認める世界一危険な基地です。米軍は戦後66年もの間、村の役場、田畑や学校のあった暮らしと命を育む土地を強奪し、飛行場をつくり、使い続け、爆音被害と死の恐怖を与え続けてきました。宜野湾市民は、県内移設」ではなく、何よりもまず、無条件にアメリカに普天間基地のすみやかな閉鎖と返還をさせるべく、米政府と真剣に交渉すべきです。

辺野古新基地（V字形・埋め立て方式）建設案の断念を求めます。

日米両政府案は普天間基地の危険を移し、辺野古～大浦湾の生物多様性豊かな「美ら海」を破壊し、住民の命と暮らしを破壊するものです。沖縄はいうにおよばず、日本のどこにも海兵隊の基地を受け入れる意思がない以上、米海兵隊は日本から全面的に撤退する以外にありません。日米両政府は沖縄の民意を尊重すべきです。それがまことの民主主義です。

日米安保条約をやめ、軍事力によらない平和を構想しましょう。

日米安保条約に基づく日米関係は、対米追従と構造的な沖縄差別の上に成立しています。これは、憲法前文と9条の平和主義（戦争放棄・平和的に生存する権利など）の原則と相反するものです。米軍基地はこの安保条約を根拠に存在し、そして核エネルギー（原子力）政策も日本の農と食を崩壊させるTPP問題も、同じ根から発せられています。日本政府はこの米軍基地の維持のために毎年1900億円もの「思いやり予算」を支払っています。巨額な日本の資金に支えられた「トモダチ作戦」とは、おかしいではありませんか。私たちは災害救助を利用して、日米同盟を「深化」させようとする政策に反対します。そして、軍隊は「災害救援隊」（仮）に改組すべきと提案します。安保条約によれば、どちらかの政府が1年前に通告すれば終了できます。日米安保条約をやめて、日米平和友好条約を結ぶための対話と交渉を、いますぐ始めることを求めます。

沖縄・意見広告の報告集会

「次へ、米国紙に意見広告を―
平和に生きるため、
軍隊や原発に頼らぬ日本へ」（仮）

関東集会
6月15日（水）午後6時～
■会場：東京・中野ゼロホール
■発言：山内徳信、伊波洋一、安次富浩 他 呼びかけ人
■特別報告：原発を止めよう 山崎久隆（たんぽぽ舎）他
■問合せ先：東京事務所

関西集会
6月17日（金）午後5時30分～
■会場：協同会館アソシエ3Fホール
■発言：服部良一、武建一 他 呼びかけ人
■問合せ先：関西事務所
（詳細は沖縄・意見広告のホームページをご覧下さい）

「普天間即時閉鎖、辺野古やめろ、海兵隊いらない」
沖縄・意見広告運動（第二期）
http://okinawaiken.org　E-mail:info@okinawaiken.org

アメリカの新聞への沖縄・意見広告の賛同募集を継続しています。

（この意見広告は、全国から寄せられた熱い思いの込められた、賛同金により実現しました。これからも声を挙げて行動する努力を続けます。）

賛同者総数…4,787 件（2011年5月7日現在）
公表可…4,005 件（内賛同団体 203 団体）
匿名希望…782 件

連絡先
東京都中野区中野 2-23-1 ニューグリーンビル 309 協働センター・アソシエ内
Tel.03-6382-6537 Fax.03-6382-6538
大阪市東淀川区淡路 3-6-31 協同会館アソシエ内
Tel.06-6328-5677 Fax.06-6328-5777

〈賛同金の郵便振替口座〉
口座番号：00920-3-281870
加入者名：「意見広告」

鈴木 晋一　瀬戸川 哲也 千代子　高石 鉦美　高岡 純平　高木 勝夫　高木 浩朗　高橋 一生　高橋 一生　高橋 一生